

No.	事業名	事業の概要	事業の効果検証	総事業費	交付金充当額
1	避難所における衛生環境整備事業	避難所における衛生環境整備にかかる消耗品を購入した。 【実績】 ・N95マスク（1箱240枚入り）2箱 ・防護服（Ⅲ型）（1箱10着入り）10箱 ・使い捨てガウン（1箱15枚入り）27箱 ・ゴーグル 180個 ・使い捨てマスク（1ケース50枚入り60箱）2ケース ・足踏み式ごみ箱 200個	マスクや消毒液などの消耗品を購入することで、避難所運営における新型コロナウイルス感染症対策に寄与した。	849,585	849,585
2	バーコード収納導入に係る総合収納システム改修業務委託	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の一環として、非対面式のスマートフォン決済を導入するため、総合収納システムの改修を行った。	コロナ禍において、非対面式のスマートフォン決済を導入することにより、接触機会の軽減による新型コロナウイルス感染症対策に寄与した。	1,581,250	1,581,250
3	小中学校のPCR検査実施事業	町内の小中学校において、新型コロナウイルスの陽性者が発生し、その濃厚接触者が校内で確認された場合に、保護者の不安を取り除くためPCR検査を実施した。 【実績】 検査キット購入数 350個	町内の小中学校において、新型コロナウイルスの陽性者が発生した際の保護者の不安を取り除くことに寄与した。	3,447,850	3,447,850
4	大治町スポーツセンターにおける新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止及び「新しい生活様式」の実践を目的とした備品及び消耗品を購入した。 【実績】 消毒液（5L） 124個 ポンプ式ディスペンサー 60本 清掃用ペーパータオル（30個/箱） 15箱	消毒液などの消耗品を購入することで、スポーツセンター運営における新型コロナウイルス感染症対策に寄与した。	423,499	423,499
5	Withコロナ時代におけるネット発信強化のためのCMS等導入事業（R3分）	公式ホームページの編集ツールとしてCMSを導入し、情報発信の迅速性向上を図り、併せてSNS連携機能、自動翻訳機能の導入により平時及びコロナ禍等におけるネット発信を強化した。	コロナ禍におけるネット上での情報発信強化したことで、町民の来庁機会削減に伴う接触機会の軽減により、新型コロナウイルス感染拡大防止に寄与した。	1,216,600	1,216,600
6	各戸配布業務の委託（その1）	これまで複数の住民（総代や組長等）の手を介して行われていた広報紙等の各戸配布業務について、接触感染対策としてポスティングによる業務委託とした。 ※No. 40と同一の事業	コロナ禍において、複数の住民の接触を軽減することにより、新型コロナウイルス感染症対策に寄与した。 総事業費11,035,867円のうち、4,822,000円を充当	7,475,000	4,822,000
7	GIGAスクール端末導入事業	国が進めるGIGAスクール構想に係る1人1台PC端末を導入した。	1人1台端末の導入により、臨時休校に備えることができた。	5,272,306	5,272,306
8	庶務管理システム出退勤管理オプション導入事業	出勤簿への押印を廃止するため、庶務管理システムに出退勤管理オプションを導入した。	システム導入により、接触の機会を軽減し、新型コロナウイルス感染拡大防止に寄与した。	3,183,400	3,183,400
9	小中学校網戸設置工事	新型コロナ感染症対策として教室の換気を行う際に害虫等の侵入対策として教室や廊下に網戸を設置した。	小中学校の窓に網戸を設置することで、換気を円滑に行えるようにし、児童・生徒及び職員の新型コロナウイルス感染拡大防止に寄与した。	27,005,000	27,005,000
10	保健室シャワー設置工事	感染症対策として、嘔吐物で身体が汚れた際に洗浄できるよう保健室にシャワーを設置した。	感染者がいた際や急な体調不良による嘔吐や下痢などで汚れた際に対応した職員等への2次被害を防止するためシャワー室を整備し、学校内での新型コロナウイルス感染拡大防止に寄与した。	3,097,600	2,878,000
11	欠番				
12	欠番				
13	砂子東部防災ふれあいセンターにおける新型コロナウイルス感染症予防対策事業	利用者の感染症拡大防止（接触）のため、回転式のハンドル水栓を、手の甲や肘で扱うことができる自閉式立水栓に取り替えた。	施設内の水栓を自閉式立水栓に取り替えることで、多くの利用者が触れる蛇口を介した感染拡大の防止に寄与した。	16,610	16,610
14	西條防災コミュニティセンターにおける新型コロナウイルス感染症予防対策事業	利用者の感染症拡大防止（接触）のため、回転式のハンドル水栓を、手の甲や肘で扱うことができる自閉式立水栓に取り替えた。	施設内の水栓を自閉式立水栓に取り替えることで、多くの利用者が触れる蛇口を介した感染拡大の防止に寄与した。	132,880	132,880

15	便座除菌用ディスペンサー購入事業	各公共施設の洋式トイレについて、便座除菌用ディスペンサーを設置した。 【実績】 ディスペンサー 104個 クリーナー (5L) 22個	飛沫感染や接触感染のリスクを低減し、衛生面の向上を図った。	417,956	417,956
16	トイレ等改修工事	新型コロナウイルス感染症対策のため、スポーツセンターの手洗い場を自動水栓にし、換気を行う際の防虫対策として、網戸を設置した。	施設内における新型コロナウイルス感染症対策に寄与した。	4,565,000	4,565,000
17	欠番				
18	欠番				
19	大治町立公民館における新型コロナウイルス感染症予防対策事業	来館者の感染症拡大を防止(接触・飛沫感染防止)するため、換気を行う際の防虫用に網戸を設置した。	公民館の窓に網戸を設置することで、換気を円滑に行えるようにし、児童・生徒及び職員の新型コロナウイルス感染拡大防止に寄与した。	999,317	999,317
20	欠番				
21	大治町立公民館における新型コロナウイルス感染症予防対策事業	来館者の感染症拡大を防止(接触・飛沫感染防止)するため、空気清浄機を購入した。 【実績】 空気清浄機 2台	施設内における新型コロナウイルス感染症対策に寄与した。	67,760	67,760
22	老人福祉センターにおける業務環境整備事業	貸館業務において「新しい生活様式」に対応するため、感染症拡大防止を目的としたパーティション、手指消毒液等の購入した。 【実績】 パーティションセット 22セット 消毒用アルコール 15kg	施設内における新型コロナウイルス感染症対策に寄与した。	50,512	50,512
23	老人福祉センターにおける新型コロナウイルス感染症予防対策事業	来館者の感染症拡大防止(接触感染)のため、消毒液の購入、水栓レバーの取替をした。	施設内における新型コロナウイルス感染症対策に寄与した。	89,710	89,710
24	欠番				
25	委員会音声システム整備事業	新型コロナウイルス感染拡大防止策として、第1委員会室使用時は行政側の出席者を制限しているが、本来出席すべき者が会議内容を聴取する必要がある。しかしながら、現在会議音声聴取できる第4会議室は既に密集の状態であり、さらなる密集を避けるため、第2委員会室及び議員控室にもスピーカーを整備した。	委員会音声システムの整備により、施設内における3密対策に寄与した。	225,500	225,500
26	欠番				
27	Withコロナ時代の新しい働き方にむけた庁内システム環境整備事業	昨年度実施したペーパーレス会議環境整備事業及びテレビ会議システム会議環境整備事業における対象会議室の拡充及び、ペーパーレス会議促進のため端末の増台を行った。	ペーパーレス会議環境及びテレビ会議環境を整備し、効率的な情報共有の実現により、コロナ禍等での迅速な政策決定に寄与した。また、テレビ会議環境については、外部機関とのWeb会議にも活用することで3密対策に寄与した。	8,448,000	8,448,000
28	公開型GIS導入業務委託	住民等向けに公開型GISを導入し、都市計画情報等窓口での問い合わせが多い情報を公開し、窓口の混雑緩和による密対策、事務の効率化を図った。	コロナ禍において、庁舎窓口の混雑緩和による密対策に寄与した。	5,054,500	5,054,500
29	欠番				
30	行政手続きオンライン化の調査及び計画策定業務	新型コロナウイルス感染症対策のため、住民等の来庁機会を削減すべく、行政手続きのオンライン化対象範囲の検討、その後のサービス実装を見据えた実施計画の策定支援を委託した。	行政手続きオンライン化の計画を策定した。	3,267,000	3,267,000
31	欠番				
32	Withコロナ時代の新しい講座の在り方にむけたシステム環境整備事業	3密対策として、公民館における教室や講座等の事業をWebを活用するためにテレビ会議環境を整備した。	3密対策に寄与した。	2,717,000	2,717,000
33	館内システム環境整備事業	3密対策として、イベント、競技、講座をインターネット配信するためにテレビ会議環境を整備した。	インターネット配信やweb会議を可能にすることで3密対策に寄与した。	7,623,000	7,623,000

34	地域子育て支援拠点における玩具の新型コロナウイルス感染症予防対策事業	貸出玩具を消毒し、感染症拡大を防止(接触感染)のため、紫外線殺菌庫を購入した。	玩具用の殺菌庫の購入により、利用児童及び保護者に対し安心・安全な環境を提供することができた。	344,520	344,520
35	大治町新型コロナウイルス感染症対策備品購入費補助事業	新型コロナウイルス感染症対策のための備品購入費および設置に要する費用を補助することで、本町中小企業者を支援するとともに、ウィズコロナ時代を見据え、感染拡大の防止と社会活動維持の両立を目指すために、愛知県の「安心・安全宣言施設」および「ニューあいちスタンダード認証」の登録申請の促進を図ることを目的とする。一般消費者に対面で取引を行う店舗・施設を営む中小企業者に対し、新型コロナウイルス感染症対策のための備品購入費を1店舗・施設あたり上限10万円を補助した。	中小企業が感染拡大防止のための備品を購入するために必要な経費を助成し、新型コロナウイルス感染拡大防止に寄与した。	10,972,805	10,972,805
36	新型コロナウイルスワクチン個別接種協力金	新型コロナウイルス感染症の拡大防止を推進するため、町内医療機関に対し協力金を支払った。 【実績】 協力医療機関 10ヶ所	町内の医療機関に対し協力金を支払うことで、本町における新型コロナウイルス感染症対策に寄与した。	6,000,000	6,000,000
37	図書室アクリルパーテーション購入費	図書室の図書の貸出業務において「新しい生活様式」に対応するため、感染症拡大防止を目的としたパーテーションを購入をした。 【実績】 アクリルパーテーション	施設内における新型コロナウイルス感染症対策に寄与した。	15,312	15,312
38	大治町子育て世帯への臨時特別給付金事業費（中学生以下含め、令和3年度内交付分）	新型コロナウイルス感染症の影響等を踏まえ、子育て世帯の生活を支援する取組の一つとして、高校生までの子どもがいる世帯のうち、児童手当の所得制限を超える世帯に対し、臨時特別給付金を支給した。 【支給実績】 支給額10万円 支給件数167件	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた子育て世帯に経済的な支援を行うことができた。	31,623,856	31,623,856
39	大治町子育て世帯への臨時特別給付金事業費（新生児、高校生等の令和4年度交付分）	新型コロナウイルス感染症の影響等を踏まえ、子育て世帯の生活を支援する取組の一つとして、高校生までの子どもがいる世帯のうち、児童手当の所得制限を超える世帯に対し、臨時特別給付金を支給した。 【支給実績】 支給額10万円 支給件数59件	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた子育て世帯に経済的な支援を行うことができた。	7,008,190	6,708,190
40	各戸配布業務の委託（その2）	これまで複数の住民（総代や組長等）の手を介して行われていた広報紙等の各戸配布業務について、接触感染対策としてポスティングによる業務委託とした。 ※No. 6と同一の事業	コロナ禍において、複数の住民の接触を軽減することにより、新型コロナウイルス感染症対策に寄与した。 総事業費11,035,867円のうち、1,770,082円を充当	3,560,867	1,770,082
合計				146,752,385	141,789,000